



にとな便り

第38号

令和3年7月

独立行政法人 国立病院機構 千葉東病院 〒260-8712 千葉県千葉市中央区仁戸名町673 Tel. 043-261-5171

着任挨拶

看護部長 今野 弘子

今年度4月に千葉東病院に着任しました看護部長の今野弘子と申します。よろしくお願いいたします。

国立病院機構は、北海道から沖縄まで全国に6グループ、140病院を有する我が国最大の医療ネットワークです。関東信越地区には、1都9県、32の病院があります。実は管理職になりますと転勤は避けて通れません。私は、看護師長としては2施設、副看護部長になって2施設の転勤を経験しました。看護部長としては、千葉東病院から4キロほどの所にあります下総精神医療センターに3年勤務し、この度千葉東病院に参った次第です。実は師長として勤務していた2施設のうちの1施設は千葉東病院です。まさに古巣に戻ってきたという感覚です。師長時代共に働いた職員から「お久しぶりです」と声をかけられることがなにより嬉しく感じています。

さて、話は変わりますが、日本でもコロナワクチンの接種が始まりました。当院でもまずは、職員の先行接種、そして近隣の医療従事者への接種、かかりつけの患者さん方への接種とすすんでいます。この「にとな便り」がお目に留まるころには、さらに多くの方への接種が実施されていることでしょう。このような全国民を対象にしたワクチン接種は過去に例がなく、予約システムの不備や現場でのミスが報じられました。当院では、医師・看護師はもちろんのこと、薬剤師、事務職員等病院をあげて安全に確実にワクチン接種が実施できる態勢を整え行っています。地域の皆様のお役に少しでも立てればと思います。

ワクチンの打ち手不足という問題が言われ、日本看護協会がいわゆる潜在看護師に打ち手になってもらおうと呼びかけました。日本には約70万人の潜在看護師がいるそうです。看護師の離職理由には結婚や子育てなどが上位を占めます。また、仕事に没頭していた者が急にやる気を喪失してしまうバーンアウトといっ

た現象も理由の一つにあげられています。

この度、千葉東病院に数年ぶりに帰ってきて、あのころ一緒に働いていた看護師たちが、結婚し母親になり、家庭と両立させ頑張っている姿をみました。

また、「もうすぐ定年、体はぼろぼろだけど続いていますよ」というベテラン看護師とも再会しました。辞めずに働き続けていることに敬意と感謝の気持ちが湧きました。「人」は組織の宝です。

院長の言葉を借れば当院にとって大切なのは「面倒見の良い病院になること」です。信頼できる顔なじみの看護師がいて、患者さんがいつでも相談できる、それを千葉東病院の強みの一つにしていきたいと思えます。今年度は26人の新人看護師が就職しました。一人でも多く「あなたがいて安心するよ」という患者さんからの言葉をいただける看護師を育て、永く千葉東病院で働いてくれるよう看護部長として取り組んでいきたいと思えます。

「面倒見の良い病院」と地域の方々から信頼していただけるよう微力ながら努力してまいります。



新人看護師たちと

目次

着任挨拶	表紙
新採用者・転任者ご挨拶	2~3
病院各科紹介「診療科」	4
季節の健康レシピ	5

重心病棟イベント	
「オンライン配信を通して外部とつながる」	6
『看護の日』をご存じですか?	7
医療連携カンファレンスのお知らせ	7
外来担当医表	8

■新採用者・転任者ご挨拶

腎臓内科 田邊 淳

4月から来ました腎臓内科の田邊淳です。医学部卒業後は成田日赤で研修し、その後聖マリアンナ医科大学で働いておりました。NHO 関連病院は今回初めてで勝手が違うところが多数あり、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。基本的には腎臓内科関連は何でも対応できるように精進しているところですので、気軽にご相談いただければと思います。



神経内科 國分 さゆり

2016年に千葉大学脳神経内科に入局し、これまでに千葉大学附属病院、成田赤十字病院、松戸市立総合医療センターに勤務しました。その後は妊娠・出産を経て、今年の4月より千葉東病院に赴任となり復職しております。患者様とご家族様に接する日々の業務に改めてやりがいを感じ、皆様が安心して生活を送れる手助けができるようさらに精進してまいりたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。



脳神経内科 常山 篤子

4月から脳神経内科に着任致しました常山篤子と申します。千葉県内の病院で勤務しつつ、3月までは神経伝導検査や筋電図検査を主とした電気生理学的検査や末梢神経障害、神経筋疾患の診療をしておりました。神経難病の拠点病院の一つである当院で、これまで得た神経内科医としての経験をもとに、患者さんによりそった診療を行いたいと思います。近隣の医療機関と連携しつつ、少しでも地域医療に貢献できるように努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



腎臓内科 森本 啓太

今年度より千葉東病院の腎臓内科に配属されました森本啓太と申します。前年度いらっしゃった友成先生と入れかわりで参りました。出身は千葉県であり、馴染み深い環境で働かせていただけることに感謝しております。昨年度までは慈恵医大で勤務しており、今年度で医師5年目と未熟な立場ではございますが、これまでの経験を活かし、千葉東病院で皆様のご健康をお支えできるよう努めて参ります。よろしくお願いいたします。



薬剤部長 伊東 秀幸

4月1日付けで薬剤部長を拝命いたしました伊東秀幸と申します。千葉東病院で勤務ができることを大変嬉しく感じております。近年、薬剤師は医療チームの一員として薬物療法に積極的に取り組んでいます。薬剤部長として薬剤部員が業務に取り組みやすい体制を整えたいと思います。薬剤部では患者さん一人ひとりが安心して医薬品をお使いいただくことが出来るよう努力して参ります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



■新採用者・転任者ご挨拶

診療放射線技師長 關本 宏二

4月に国立国際医療研究センター国府台病院からまいりました、診療放射線技師長の關本宏二です。着任時に千葉東病院のきれいに整備された表庭をみて嬉しくなりました。整えられた庭は、来る人を歓迎している証のように思えます。放射線科もこれに負けないよう患者様をお迎えする心を大事にし、業務を進めていきたいと思っております。ご挨拶の中ですが、近隣施設様からのCT、MRI、RI検査を歓迎いたします。どうぞよろしくお願い申し上げます。



リハビリテーション科理学療法士長 中村 靖子

4月に転勤してきましたリハビリテーション科理学療法士長の中村靖子です。国家試験合格後、習志野、高崎、国府台、埼玉、下志津、千葉医療と転勤してきましたので千葉東で7つ目の勤務地になります。現在は別経営の習志野も同じ建物だったので懐かしさを覚えますが、入職当時と違うのは自分も年を取ったので患者さんのことが他人ごとではなく、人生の先輩として見習ってるところでしょうか。どうぞ宜しくお願い致します。



療育指導室 高原 和恵

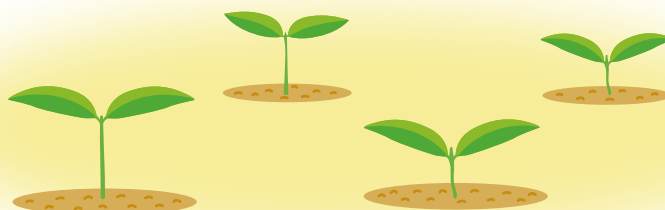
このたび、4月1日付で下志津病院より昇任で参りました、療育指導室の高原と申します。千葉東病院は6つ目の施設となりますが、また新たな環境でのスタートに身が引き締まる思いです。当室では、主に重症心身障害病棟や小児病棟の患者様の日中活動や相談支援の充実を図るため日々業務にあたっております。院内の他職種の皆様や関係機関と連携させていただきながら精一杯努めたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



栄養管理室長 曾部 知恵

4月1日付で千葉医療センターより参りました栄養管理室長の曾部知恵と申します。同じ千葉市中央区内での異動となりましたが、通勤経路を総武線から京成線へと変更し心機一転するとともに、病院までの道のりを歩き健康づくりにと役立てております。

千葉東病院は慢性疾患の診療を中心としており、栄養管理室として食事の面から患者様の健康状態をサポートするだけでなく、療養生活の中で「食」を楽しむとしていただけるよう、努力をしていきたいと考えております。どうぞよろしくお願い申し上げます。



病院各科紹介

リウマチ・アレルギー科のご紹介

リウマチ・アレルギーセンター部長 松村 竜太郎

当科は、2004年に設立した診療科でリウマチ、膠原病や、アレルギー疾患（気管支喘息を除く）の診療をおこなっています。具体的な対象疾患としては、関節リウマチとその他の関節炎、全身性エリテマトーデス、強皮症、皮膚筋炎/多発性筋炎、混合性結合組織病、血管炎症候群、シェーグレン症候群、成人スティル病、ベーチェット病などの疾患を対象としています。この分野の診療は新しい検査や治療法の導入により長足な進歩を遂げており、特に早期の関節リウマチは治癒や寛解を目指し、生活に不自由を生じないような治療が可能となりました。一方で、長い病歴をお持ちの患者さまに対しても、新しい治療を導入し、整形外科との連携のもとで手術療法をお勧めすることも含め、生活に不自由を生じないようになりつつあります。さらに、一般病院では診療困難なこれら疾患の患者さまの治療のため、27床の入院病床を確保して、治療、療養、回復のためのリハビリを施行しています。また、リウマチの教育入院や、リウマチ膠原病教室を開催し、患者さまに勉強していただき、病気を克服していただく機会も提供しております。

2014年より、リウマチ、アレルギー疾患患者に科の壁を越えた医療を提供する環境を構築し、よりよい医療を提供する事を目的に千葉東病院リウマチ・アレルギーセンターを開設しました。

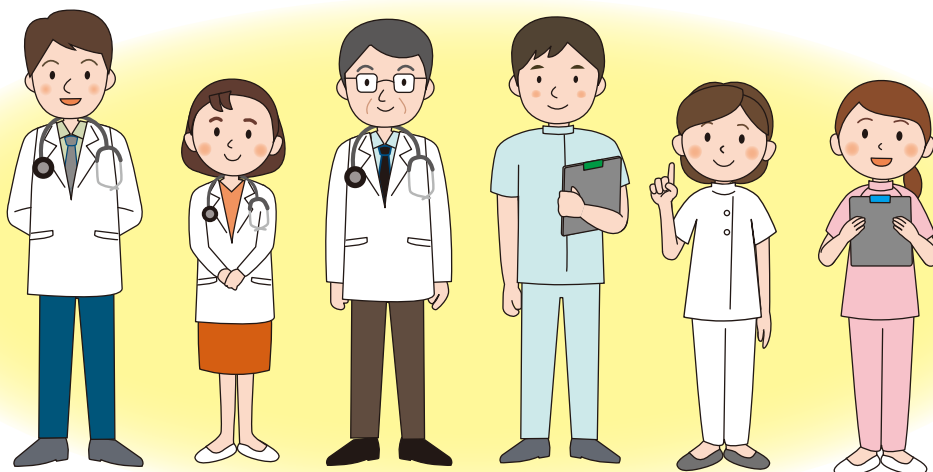
リウマチ・アレルギーセンターとして、

1. リウマチ、アレルギー疾患で診断、治療に難渋している患者さん
2. リウマチ、アレルギー疾患と、その内科的合併症で入院治療が必要な患者さん
3. リウマチ疾患で、手術適応の有無の判定に難渋する患者さん
4. 従来のお薬があわずに、新薬の治験などをご希望のリウマチ性疾患患者さん
5. 関節エコー検査、関節MRI検査など新しい検査をご希望の患者さん

を積極的に受け入れ、内科系診療、外科系診療、リハビリテーションなどを外来、入院にて提供しております。

当科では、リウマチ、膠原病、アレルギー疾患の医療の千葉県における中核となるべく、これからの診療体制の充実を図っていきます。これらの疾患でお困りの方はご相談ください。

詳しい診療情報、受診方法は当院ホームページをご参照ください。

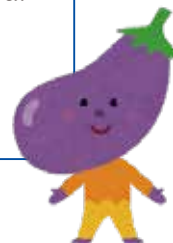


季節の健康レシピ あじと茄子の南蛮風ジュレがけ



1人当たりの栄養価

エネルギー	204kcal
たんぱく質	13.2g
食塩相当量	1.3g



～材料 (2人分)～

あじ	100g
塩	0.4g
片栗粉	小さじ2(6g)
なす	60g
パプリカ(黄色)	20g
揚げ油	適量
レタス	2枚
＜ジュレ＞	
★酢	小さじ2・1/2 (12.5g)
★みりん	小さじ1(6g)
★醤油	小さじ2(12g)
★だし汁	30g
ゼラチンパウダー	2g
鷹の爪	1/2本

～作り方～

- ジュレを先に作る。
 - ①耐熱容器に★を合わせ、ゼラチンを入れてふやかす。
 - ②ゼラチンが溶けるまで、電子レンジで 500W10秒ずつ様子を見ながら温める。
 - ③小口切りにした鷹の爪を入れて混ぜ、粗熱が取れたら冷蔵庫で1時間冷やし固める。
 - ④固まったら、スプーンで混ぜて崩す。
- 茄子とパプリカは乱切りし、素揚げする。
- あじは一口大に切り、塩を振って下味をつけ、片栗粉をまぶして揚げる。
- 具材が冷めたらレタスを敷いた皿に盛りつけ、ジュレを乗せる。

◎たんぱく質制限がある方へ

1人当たりの量をあじ30g、なす50g、パプリカ20gに変えると、たんぱく質量を9.5gにすることができます。

◎減塩のポイント

あじの下味をなくし、ジュレの醤油を減塩醤油に変えると、1人当たりの塩分量が0.7gになります。

◎エネルギー制限がある方へ

調理方法を「揚げ」から「焼き」に変えると、カロリーを抑えることができます。

あじには、EPAとDHAなどの不飽和脂肪酸が多く含まれ、コレステロールや中性脂肪を低下させる働きや、記憶力の低下を抑える効果があります。



～千葉東病院 栄養管理室～

重症心身障害病棟「オンライン配信を通して外部とつながる」

療育指導室 保育士 小野澤 真未・齊藤 のどか

当院重症心身障害病棟では、長期入所利用者 118 名の日中活動を実施しています。

新型コロナウイルスの感染拡大防止対策において、日中活動の中で季節が感じられるような内容を企画し、外部パフォーマーを招致する内容の行事もオンライン配信の方法で行っています。オンライン配信行事については、2014 年度から毎年招致している団体「心魂プロジェクト」やジャズポップバンド「パノラマとラボラトリー」に公演のお願いをして外部とのつながりがもてるようにしています。31 病棟及び 32 病棟のデイルームにスクリーンを立ててライブ映像を受け取り映し出します。外部パフォーマーには「盛り上がっています!」「みんな笑顔です!」「一緒に歌っています!」などのコメントを職員が入力する事で先方から見えない会場の様子を伝えると、コメントを見たパフォーマーがスクリーンを通して返答してくれます。このようなやり取りを通して少しでも、外部とのつながりが持てるように努めています。1 公演の利用者の参加人数としては、他者との間隔を空けるため 10 名程度で実施しています。その為、1 年の間に全員が参加できるように複数回に分けて実施する、と言う方法をとっています。

「心魂プロジェクト」もオンライン配信での公演が 2 年目に突入という事もあり、新たな挑戦をしてくださっています。「心魂プロジェクト」といえば、劇団四季出身のミュージカル俳優を中心とメンバー。歌だけでなく、全身をスクリーンに映し踊る様子は、目の前で踊ってくれているかのような迫力が感じられます。また、海や植物など風景の映像を写しながら歌ってくれた際には、穏やかな表情を見せている方が多く見られました。

「パノラマとラボラトリー」ではジャズアレンジの効いた童謡の「茶摘み」や「翼をください」など聞きなれた楽曲を歌っていただきました。盛り上がる楽曲ではマラカスなどの楽器を使用して利用者と職員が一体となって盛り上がりました。次はどのような楽曲を提供して下さるのか、次回も期待しています。



『看護の日』をご存じですか？

感染管理認定看護師 岸本 京

今回は、5月10日(月)～5月14日(金)に行われた『看護の日・看護週間』についてご紹介します。近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ、5月12日に制定されました。1965年から、国際看護師協会は、この日を「国際看護師の日」に定めています。



配布パンフレット



ポスター展示

千葉東病院においても、5月12日を含む月曜日から金曜日までを『看護週間』とし、認定看護師(感染管理、摂食・嚥下障害看護、慢性呼吸器疾患看護、糖尿病看護、認知症看護、透析看護)を中心に、「災害時に必要な豆知識」と題し災害時の衛生対策や災害に備えるための心得など、各認定看護師の知識を集結させたパンフレット配布、ポスター展示を行いました。



千葉東病院 看護部 認定看護師のメンバー

本来であれば、血圧測定や骨密度測定、血糖測定、健康相談、栄養指導、救急蘇生法など様々なイベントを予定していたのですが、このコロナ禍…蜜を避けて展示型での看護週間開催となりました。新しい生活様式の中で、再び地域のみなさんも参加できる体験型の『看護の日・看護週間』イベントが開催できるよう楽しみにしています。

医療連携カンファレンスのお知らせ

千葉東病院では医療連携して頂いている医療機関の皆様を対象に「医療連携カンファレンス」を開催しております。今後の開催予定日と講演内容の予定をお知らせいたします。
開催方法：Microsoft 社 Teams を使用したオンラインカンファレンス

令和3年度 地域医療カンファレンス予定表

日程	担当診療科	演者	演題・内容
9月8日(水) 18:30～19:30	腎臓内科	首村先生 池本看護師	「腎代替療法(主に透析治療)について」 腎代替療法の実際と、どの段階で専門医に紹介すべきか、また、その後の患者さんへの情報提供と意思決定支援の具体的なプロセスについて、療法選択外来を通じ患者さんに接している看護師からご説明します。
	循環器内科	上枝先生	「睡眠時無呼吸症候群について」 当院での検査についてご紹介します。
11月11日(木) 18:30～19:30	リウマチ・アレルギー科	松村先生	「高齢関節リウマチ患者に対する治療・・・その有用性とピットホール」 高齢の関節リウマチ患者さんに対しても生物学的製剤などの強力な治療が行われるようになりました。その有用性、安全性、注意すべき点を解説します。
	外科	坪先生	「鼠径ヘルニア(脱腸)の治療」 高齢者によく見られる鼠径ヘルニア(脱腸)に対する低侵襲な腹腔鏡手術を解説します。
1月12日(水) 18:30～19:30	糖尿病内 分泌内科	花岡先生	「高齢者の糖尿病治療について」です。 高齢者の糖尿病の低血糖による悪影響が多い、薬物有害事象が多いなどの特徴、注意点などについて、実際の症例などもあげて解説いたします。
	形成外科	千明先生	「加齢で始まるフットケア・スキンケア」 加齢と共に、タコやウオノメ、巻き爪、乾皮症などの皮膚トラブル、爪トラブルが増加します。それらについての対応をセルフケアから手術まで説明します。
3月10日(木) 18:30～19:30	小児科	金本先生	「小児と成人の腎臓病の違い・・・小児腎臓内科の守備範囲」
	腎臓内科	今澤先生	「健診からみつける腎臓病～結果の見方と対処法～」 沈黙の臓器といわれる腎臓。腎疾患重症化予防の要は健診にあります。

- ※ 上記開場時間の30分前から当院PCに接続できるようになります。
- ※ ご参加方法希望の方は、講演日程を下記まで連絡先までご連絡ください。

本件の連絡先：千葉東病院経営企画室 経営企画係長あて

電話：043-261-5171 (平日 8:30～17:15) e-mail：212-renkei@mail.hosp.go.jp

外 来 診 療 担 当 医 表

令和3年7月1日

診療科目		月	火	水	木	金	
糖尿病・内分泌内科		西村 元伸	西村 元伸 祖山 暁子※1	関 直人	西村 元伸 花岡 美貴	/	
腎臓内科		今澤 俊之 田邊 淳※2 兵頭 正浩※2	首村 守俊 福田 亜純※2 諸岡 瑞穂※2	今澤 俊之 川口 武彦※2・3	森本啓太※2	川口 武彦	
リウマチ・アレルギー科		松村 竜太郎 前澤 裕子	中澤 卓也	松村 竜太郎	大矢佳寛 二見 秀一	松村 竜太郎 中澤 卓也	
消化器内科		/					
循環器内科	午前	/			上枝 弘雄	/	
	午後	北原 秀喜※3	/			北川真理※3	
脳神経内科 (新患は完全予約制)		新井 公人 常山 篤子	新井 公人 伊藤 喜美子 國分 さゆり	/		本田 和弘 武田 貴裕	磯瀬 沙希里 荒木 信之※3 石川 愛
		/		特殊外来(治験)	特殊外来(治験)	特殊外来(治験)	/
呼吸器内科※3		/				山岸 文雄※2 (第1、3週)	
小児科	腎	松村 千恵子 金本 勝義 升田 真依 鵜野 裕一 小林 雅代	※4	※4	松村 千恵子 金本 勝義 升田 真依 鵜野 裕一 小林 雅代	※4	
	一般※1	※4	担当医	担当医	※4	担当医	
外科 移植外科	初診	/		坏 尚武	(手術日) ※4	坏 尚武	
	再診	丸山 通広	坏 尚武	坏 尚武			
整形外科 リハビリテーション科		田原 正道 ※1 橋本 瑛子	(手術日)	/		勝見 明 萩原 茂生	田原 正道 ※5
眼科		今井 直樹	/		今井 直樹	今井 直樹	
形成外科※1		千明 信一	千明 信一 担当医	千明 信一	千明 信一	/	
泌尿器科※3		今村有佑	/			小宮 顕	
歯科	一般歯科 ※4、※5	大塚 義顕 渋谷 泰子	大塚 義顕 渋谷 泰子	大塚 義顕 渋谷 泰子	/		
	摂食嚥下 リハビリ 口腔ケア	/			大塚 義顕※5	大塚 義顕※3 渋谷 泰子※3	

診療受付時間(初診・予約外)・・・月曜日～金曜日 午前8:30～午前11:00
 予約変更専用電話番号 043-264-3593 受付時間 午前9:00～午後4:00
 ※1 午前だけの診療となります。
 ※2 午後だけの診療となります。
 ※3 新規の患者様については受け付けておりません。再診患者様については予約制となります。
 ※4 受診を希望される場合は、お電話にてご相談ください。
 お問い合わせは 月～金曜日(平日)午前8:30～午後4:00の間をお願いします。
 ※5 新規の患者様については紹介制となります。再診患者様については予約制となります。